

**国内でアドベリフィケーションを提供する主要 5 社、
市場での競争関係を超えて、
日本アドバイザーズ協会 Web 広告研究会と共に
日本のデジタル広告市場の健全化に取り組む**

公益社団法人日本アドバイザーズ協会（以下 JAA）Web 広告研究会（所在地：東京都中央区銀座 代表幹事：中村 俊之）は、Integral Ad Science Japan 株式会社、株式会社 Spider Labs、DoubleVerify Japan 株式会社、日本オラクル株式会社（Oracle Data Cloud）、モメンタム株式会社の 5 社と共に日本のデジタル広告の健全化に向けて「ネット広告健全化推進プロジェクト（リーダー：小林 秀次）」を発足しました。

昨今のデジタル広告に対する広告主の不信感は高まっており、デジタル広告に関わる全てのプレイヤーにとって、この改善は喫緊の課題となっています。JAA は昨年「デジタル広告の課題に対するアドバイザー宣言」を出し、デジタル広告の信頼性を担保するための議論を継続しています。しかしながら、広告主も含め、その広告活動に関わるパートナーの多くは、まだデジタル広告の健全化の取り組みを推進できていません。そこで、広告主とその広告活動に関わる全てのパートナーに向けて、正しく広告価値毀損を測定することなど、アドベリフィケーションの仕組みを活用することの重要性について広く啓発を行っていきます。

※デジタル広告の課題に対するアドバイザー宣言

http://www.jaa.or.jp/wp-content/uploads/2019/11/JAA_proclamation.pdf

※アドベリフィケーション：

「広告主が意図していない不適切なサイトに広告表示されていないか」（ブランドセーフティー）、「広告が bot などによる不正なインプレッションやクリックが発生していないか」（アドフロード）、「広告がしっかり人の目に触れているか」（ビューアビリティ）といった「広告掲載先の内容の品質確認」のことを指します。

この件に関するお問合せ

公益社団法人 日本アドバイザーズ協会 Web 広告研究会 事務局
〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-7 ヒューリック銀座三丁目ビル 8 階
TEL：03-3543-5855 FAX：03-3544-6581 e-mail：info@wab.ne.jp

【アドベリフィケーション提供 5 社のご紹介（50 音順）】

・Integral Ad Science Japan 株式会社について

Integral Ad Science (インテグラル アドサイエンス、IAS) は、洗練されたテクノロジーで高品質な広告メディア環境の実現をサポートする、アドベリフィケーションのグローバルリーダーです。IAS は、広告主とパブリッシャーの皆様の広告予算を広告不正やブランド棄損のリスクから守ると同時に、消費者のアテンションを獲得し、ビジネスのゴールを達成するために必要なインサイトとテクノロジーを提供しています。

IAS は 2009 年に創業、米国ニューヨークに本社を構え、13 개국・18 都市で事業を展開しており、世界トップレベルのソフトウェア企業とともに Vista Equity Partners のポートフォリオに名を連ねています。

・株式会社 Spider Labs について

Spider Labs (スパイダーラボズ) は、日本発のサイバーセキュリティカンパニーです。メインサービスのアドフraud対策ツール「Spider AF (スパイダーエーエフ)」は、デジタル広告業界への信頼を高める世界最高水準の認証機関「Trustworthy Accountability Group (TAG)」の不正防止部門から日本及び APAC で初めて認証を取得しており、より信頼性の高い世界最高水準のアドフraud対策を提供しております。「Building a Safer and Happier future with Automation」というビジョンの元、様々な Wow! を皆様に提供してまいります。お楽しみに！

URL : <https://spider-labs.com/>

・DoubleVerify Japan 株式会社について

DoubleVerify は、2008 年以來、世界中の多くのメジャーブランドのためにデジタルメディアの品質を認証し、メディア投資の ROI を高めるお手伝いをしています。DoubleVerify の目的は、広告主のデジタルメディア投資に透明性と信頼性を担保し、マーケティングパフォーマンスの新基準を推進することです。DoubleVerify のユニークな指標である Authentic Impression は、広告インプレッションが、フraudフリー、ブランドセーフ、ビューアブル、in-geo (ターゲット地域内) の全てを満たしていることを認証します。この指標は MRC が認証する唯一の統合指標として多くのグローバルブランドからメディア品質の KPI として採用されています。

・Oracle Data Cloud (日本オラクル株式会社) について

マーケティング担当者がデータを利用し、消費者の関心を収集し、キャンペーンの成果を上げることを支援します。オーディエンス、コンテキスト、広告効果検証にわたるこれらのソリューションは、世界の上位広告事業者 200 社中 199 社に採用され、有力メディア・プラットフォーム各種にわたり、世界 100 以上で利用されています。オーディエンス・プランニングから入札前のブランド・セーフティ、コンテキストに応じた関連性、ビューアビリティの検証、不正防止、ROI 測定に至るマーケティングのあらゆる段階で求められるデータとツールをマーケティング担当者に提供しています。

URL www.oracle.com/jp/applications/customer-experience/data-cloud/

・モメンタム株式会社について

モメンタムは、日本語に特化した言語解析技術と独自データを活用したアドフraud検知技術を基盤に日本のデジタル広告業界の健全化への取り組みを牽引するアドベリフィケーションソリューションカンパニーです。国内の広告代理店、広告プラットフォームにおいて幅広く弊社ソリューションを活用頂いており、代理店向けの Agency Certification Program (ACP)、広告プラットフォーム向けの Platform Certification Program (PCP) という認定制度にも数多くの日本を代表する企業様に加盟頂いております。「無価値な広告をゼロにする」という弊社のミッションの実現を通して健全なデジタル広告市場の発展に貢献します。

【今後の活動予定】

7月6日 15時～16時「アドベリフィケーション、ピフォーアフター ～やってみたらこうなった～」

アドベリフィケーションの取り組みは、具体的に何をどこから始めたらよいか、そもそもやることによりどの様な改善・メリットがあるのか、実際に始めるときに何を決めておく必要があるのか、などまだまだ見えていないこともあります。今回は実際のデータを元にしながら、始める前、実施最中、実施後に何を意識すべきかなどを、具体的にご報告していきます。

参加申込 : https://www.wab.ne.jp/wab_sites/general-event/view/3188

7月下旬「複雑なデジタル広告、発注する側として最低限知っておくべきこと ～ネット広告の仕組み～」

とても複雑になったデジタル広告、だからこそ専門のパートナーに運用を依頼することも、とても多いかと思えます。だからといって、すべてをパートナーに依頼しては、知見の蓄積もありませんし、新しい可能性を見つけることもできません。また、なにか起きた時に世間の目は発注した会社に向くことも忘れてはいけません。これからアドベリフィケーションに取り組む企業の皆様に向けて、発注者としての責任、絶対知っておくべき仕組みを、デジタル広告の歴史からわかりやすく紐解いていきます。もちろん、既に取り組んでいる企業の皆様にも必聴です。

8月～10月「アドベリフィケーションツール提供主要5社の何をどうしたら何ができるのか」

今回、主要5社と記載しているものの、5社それぞれの特徴、強みや使い方、もちろんそれに合わせた投資額も異なります。広告主にとって、各社それぞれ優先順位も異なりますし、どこまでの対策をするのかも異なるはず。また、イマに合わせた対応でいいのか、将来を見据えた対応までするのか。限られた投資の配分、事前に考える材料が必要かと思えます。そんな時、どんなツールを導入すればいいのか、5社の皆様から、それぞれ適した使い方を事例交えお話いただきます。

NEWS RELEASE

【資料 2】

Web 広告研究会 について

Web 広告研究会は、1999 年 4 月、社団法人 日本広告主協会 デジタルメディア委員会内の研究会を母体として発足しました。（注：日本広告主協会は現在、日本アドバタイザーズ協会に名称変更）

「インターネット広告に関わる全ての関係者のための情報交流の場」として、インターネット上の広告展開における様々な課題について、広告主と関連企業・団体（広告会社、メディアレップ、媒体社、調査会社、システム提供会社など）が共通の場で研究活動を行うことにより、インターネット上の広告の健全な発展を促進することを目的としています。

定期的なフォーラム・セミナーの開催のほか、各種広告手法の効果実証実験、企業サイトのプロデュースの研究とその評価、個人情報保護問題への取り組み、ブロードバンド・モバイル環境の研究、生活者のメディア接触変化の研究などの幅広い活動を 10 委員会と 4 プロジェクトで行っております。

- 会員社（2020 年 5 月 26 日現在） 360 社
- 代表幹事 中村 俊之（株式会社ポーラ）
- 事務所 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-7
ヒューリック銀座三丁目ビル 8 階（銀座東和ビル）
- Web Site <http://www.wab.ne.jp/>